

「東京藝術大学大学院音楽研究科博士後期課程 研究進捗状況報告書(学生・教員用)」の提出について

博士後期課程研究進捗状況報告書は、当該年度に行った研究の内容を学生自身が振り返り自己評価したうえで、次年度の課題を確認することを目的とするものです。当該年度に行われた指導教員会議の席で受けた指摘も踏まえ、当該年度の成果と次年度に向けた課題をわかりやすく記述してください。

1. 提出の流れ

- ① 学生は「博士後期課程研究進捗状況報告書(学生用)」を記入し、保存した Word ファイル(電子データ)を主任指導教員へ提出してください。(簡潔に1枚にまとめること)
- ② 主任指導教員は内容を確認したうえで、「博士後期課程研究進捗状況報告書(主任指導教員用)」に必要事項を記入し、両方の Word ファイル(電子データ)を教務係へ提出してください。
(教務係: music.edu-affairs@ml.geidai.ac.jp)

2. 記入上の注意

学生は、以下の項目に倣い、当該年度に行った研究の内容を振り返り自己評価するとともに、次年度におけた課題がわかるように記述してください。

- 1) 研究計画の進捗状況(何を行い、どのような成果を挙げたのか)
- 2) 指導教員による研究指導の内容(どのような指導を受けたか)
- 3) 研究成果の発表(論文・研究発表、リサイタル等)
- 4) 指導教員会議の内容(教員から受けた指摘など)
- 5) 次年度におけた課題

指導教員は、以下の項目に倣い、研究計画全体における当該年度の研究進捗の内容とそれに対する評価を書いてください。また自身の指導を振り返り、次年度に向けた課題等がわかるように記述してください。

- 1) 当該年度における、研究成果の発表(論文・研究発表・リサイタル等)を含めた研究の進捗状況およびそれに対する評価
- 2) 指導教員会議の内容(他教員からの指摘など)
- 3) 当該年度に行った研究指導の内容と次年度への課題および指導計画

成果発表(論文・研究発表・リサイタル等)については、具体的に発表の内容を記述し、それに対する自己評価がわかるように書いてください。

教員は学生が記述した成果発表の内容を確認し、それに対する評価がわかるようにしてください。

3. 提出期限

主任指導教員から教務係への提出期限: **3月31日 16:30まで**

※学生は余裕をもって教員へ提出してください

4. ファイル名、ファイル形式

ファイル名、ファイル形式は以下のとおりとしてください。

ファイル	ファイル名	ファイル形式	例
学生用	報告書_学籍番号_氏名_年度(学生)	doc, docx	報告書_23259**_藝大太郎_2024(学生)
教員用	報告書_学籍番号_氏名_年度(教員)	doc, docx	報告書_23259**_藝大太郎_2024(教員)

5. 提出時のメール件名

提出時のメール件名は以下のとおりとしてください。

件名:博士後期課程研究進捗状況報告書の提出について(学籍番号_氏名_年度)

6. 様式のダウンロード

本様式は[東京藝術大学HP](#)およびポータルサイトに掲載しています。

7. 注意事項

- 3月修了予定者、年度を通じて(4月～翌年4月)休学をしている者は提出不要です。
- 9月修了予定者は、修了予定年次の前年度は提出不要です。ただし、9月修了しなかった場合は当該年度末に提出が必要です。
- 年度中に休学期間がある者(前期休学または後期休学)は、在学期間(=休学期間を除く期間)の状況について、学期末に提出が必要です。

例1:前期休学者 → 後期末に提出

例2:後期休学者 → 前期末に提出

博士後期課程研究進捗状況報告書(学生用)

学籍番号	氏名	年次	()年次	年度	年度
主任指導教員氏名					
副指導教員氏名					
研究題目					
<p>*当該年度に行った研究の内容、それに対する自己評価(当初の計画に対する達成の度合い)、次年度に向けた課題などを、指導教員会議における教員からの指摘に照らし合わせてうえて記入してください。</p>					

※簡潔に1枚にまとめること(厳守)

博士後期課程研究進捗状況報告書(主任指導教員用)

学籍番号	氏名	年次	()年次	年度	年度
------	----	----	-------	----	----

*当該年度における、1)研究成果発表(論文・研究発表・リサイタル等)を含めた研究の進捗状況およびそれに対する評価、2)指導教員会議の内容(他教員からの指摘等)、3)当該年度に行った研究指導の内容と次年度への課題および具体的な指導計画、のすべてがわかるように書いてください。

*次年度の学位審査申請が可能と認める場合はチェックしてください→